

# 雜 報

## ◎人 事

- 陸軍一等軍醫 高市 太加一  
 陸軍一等軍醫 安田 常男
- 賜二等給 (三月二十日)  
 叙正六位 從六位 筒井 徳光 (三月十五日)  
 岡山醫科大學教授 緒方 益雄  
 歐米各國へ出張ヲ命ス (三月二十六日)  
 岡山醫科大學教授 生沼 曹六 (三月二十七日)  
 賜本俸一級俸 (各通) 陸軍三等軍醫正八位 穂積 孝悌  
 陸軍三等軍醫正八位 高井 嘉一 (三月三十一日)  
 任陸軍二等軍醫 臺灣總督府醫院醫官兼臺灣總督府臺北醫學專門學校教授 花室 憲章 (三月三十一日)  
 陸叙高等官四等 海軍軍醫少佐 西田 實雄 (四月一日)  
 補足柄軍醫長兼分隊長 友保 誠 守屋 誠 (四月一日)  
 任陸軍二等軍醫 岡山醫科大學助教授 西山 逸平 (四月二日)  
 陸叙高等官六等 陸軍一等軍醫 三木 良定 (四月二日)  
 補岡山衛戍病院附 醫軍一等軍醫 葛城 雷次郎  
 補歩兵第十聯隊附 陸軍二等軍醫 守屋 誠  
 補野砲兵第五聯隊附 陸軍二等軍醫 友保 誠  
 歩兵第四十二聯隊附被仰付 (四月一日)
- 京都帝國大學助教授從六位 八木 日出雄  
 任岡山醫科大學教授 叙高等官五等  
 岡山醫科大學教授 安藤 畫一 (四月六日)  
 依願免本官 從七位 葛城 雷次郎  
 從七位 山本 晴造  
 叙正七位 (四月二日)  
 正七位勳六等 吉岡 總一  
 叙勳五等授瑞寶章 (四月五日)  
 岡山醫科大學教授 稻田 進  
 補岡山醫科大學附屬醫院長 職務俸金千九百五十圓下賜  
 岡山醫科大學教授 八木 日出雄  
 本俸九級俸下賜  
 職務俸千七百拾圓下賜 (四月六日)  
 岡山醫科大學教授 好本 節  
 賜本俸一級俸 職務俸金千參百圓下賜 (四月九日)  
 陸軍一等軍醫正 矢澤 弘水  
 第三師管徵兵醫官代理ヲ命ス (四月九日)  
 叙正四位 從四位勳三等 安藤 畫一  
 從四位勳三等 安藤 畫一  
 特旨ヲ以テ位一級被進 (四月十七日)  
 陸軍航空本部部員兼所澤 陸軍飛行學校研究部員陸軍一等軍醫 菅田 瀧  
 昭和九年徵兵事務執行中第七師團附兼務被仰付 (四月十九日)

○安藤 畫一君 別項の如く岡山醫科大學教授を辭せられたる同君は慶應義塾大學醫學部教授に就任せられたり

○戸田 亨君 は永年日本郵船株式會社の醫務に從事し居られしが今般依願退職せられ神戸市神戸區明石町明海ビル32號室に於て内科一般の診療に從事せられたり

○和田英太郎君 多年大阪同生病院に勤務し居られし同君は昨年同院を辭し阪急沿線豊中中學校前をトし病院設立に着手し不日竣工の筈なりしも之に先ち本月10日より自宅同沿線櫻井に於て令息と共に診療に從事せられたり

○遠藤 壽太君 豫て郷里に於て開業中の同君は今般堺市東之町山之口に移轉開業せられたり

前田兼次郎君逝く 君は明治24年第三高等中學校醫學部を卒業し京都市に於て開業し居られしか本年3月13日病を以て遠逝せられたりと洵に哀悼に堪へず謹みて弔意を表す

山本新次郎君逝く 君は明治37年岡山醫學專門學校を卒業し岡山縣病院眼科に於て研究し後豊橋市花田町にて開業し居られしが去月22日病氣の爲め遠逝せられたりと洵に哀悼に禁へず謝みて茲に弔意を表す

上田敬治君逝く 君は明治38年岡山醫學專門學校を卒業し九州帝大醫學部に於て研究し後獨逸國に留學し歸朝後は郷里奈良縣郡山町に於て開業し後大阪市西區北堀江に轉し依然診療に從事し居られしか本月8日急病にて永眠せられたり寔に痛惜に堪へず謹みて茲に弔意を表す

### ◎新卒業生消息

本年の岡山醫科大學卒業生諸君の今日までに決定

せる消息は左の如し

- 青木 潤次 兵庫縣蘆屋打出清岡醫院勤務  
 粟屋 一步 陸軍軍醫  
 安藤 秀夫 大阪帝大醫學部皮膚科教室勤務  
 有松 龍一 岡山醫科大學石山外科教室勤務  
 石原 貫一 岡山醫科大學津田外科教室勤務  
 石原 徳春 岡山醫科大學生化學教室勤務  
 伊藤 巖 岡山醫科大學解剖學教室勤務  
 大道 峯雄 岡山醫科大學皮膚科泌尿器科教室勤務  
 織田元一郎 岡山醫科大學石山外科教室勤務  
 奥 雅之 岡山醫科大學産科婦人科教室勤務  
 大上 亨 神戸市上筒井通一丁目高橋醫院勤務  
 勝山 榮 岡山醫科大學柿沼内科教室勤務  
 木屋 政文 兵庫縣飾磨郡家島町福岡醫院勤務  
 北山 三郎 岡山醫科大學石山外科教室勤務  
 木村 敏三 岡山醫科大學生化學教室勤務  
 菊池 岩雄 岡山醫科大學石山外科教室勤務  
 久山 謹一 岡山醫科大學小兒科教室勤務  
 倉重 晋 岡山醫科大學柿沼内科教室勤務  
 久保 一正 岡山市福武醫院勤務  
 佐藤 次文 岡山醫科大學津田外科教室勤務  
 佐藤 信也 岡山醫科大學耳鼻咽喉科教室勤務  
 佐藤 直養 岡山醫科大學津田外科教室勤務  
 佐藤 義信 京城帝大醫學部皮膚科教室勤務  
 齋藤 實 岡山醫科大學稻田内科教室勤務  
 坂中 只一 岡山醫科大學柿沼内科教室勤務  
 榊原 秀夫 岡山醫科大學皮膚科泌尿器科教室勤務  
 笹田 金一 岡山醫科大學小兒科教室勤務  
 新宅 哲夫 岡山醫科大學生化學教室勤務  
 澁谷 三郎 岡山醫科大學稻田内科教室勤務  
 杉山 五郎 岡山醫科大學生化學教室勤務  
 杉山 俊之 岡山醫科大學石山外科教室勤務

高橋 勳 岡山醫科大學衛生學教室勤務  
 高原 章夫 岡山醫科大學小兒科教室勤務  
 武内 暢 岡山醫科大學稲田内科教室勤務  
 竹内榮次郎 岡山醫科大學稲田内科教室勤務  
 谷 正男 岡山醫科大學解剖學教室勤務  
 田村 勇 神戸市北長狹通五丁目細見醫院勤務  
 大門 周治 大阪帝大醫學部楠本内科教室勤務  
 登坂 登 岡山科醫大學耳鼻咽喉科教室勤務  
 中村眞太郎 岡山醫科大學産科婦人科教室勤務  
 中村徳三郎 岡山醫科大學産科婦人科教室勤務  
 中村 熊三 岡山醫科大學稲田内科教室勤務  
 難波 政士 兵庫縣武庫郡精道村讓屋黒住醫院勤務  
 長野 曠 岡山醫科大學稲田内科教室勤務  
 西井 弘之 岡山醫科大學稲田内科教室勤務  
 西村 定重 歩兵第三十九聯隊第二中隊=入營  
 野間 安則 岡山醫科大學石山外科教室勤務  
 平木 深 岡山醫科大學柿沼内科教室勤務  
 菱木 高司 岡山醫科大學精神科神經科教室勤務  
 平岡源次郎 岡山醫科大學稲田内科教室勤務  
 藤井 敏夫 岡山醫科大學津田外科教室勤務  
 堀 正澄 岡山醫科大學稲田内科教室勤務  
 星田 政之 岡山醫科大學眼科教室勤務  
 松本 孝雄 神戸市兵庫區上禰通二丁目川崎造船所診療所勤務  
 前田 哲夫 岡山醫科大學皮膚科泌尿器科教室勤務  
 宮地 重樹 岡山醫科大學生化学教室勤務  
 森 茂樹 第八聯隊第五中隊へ入營  
 山本 幹爾 岡山醫科大學産科婦人科教室勤務  
 安井 正俊 岡山醫科大學眼科教室勤務  
 安岡 準三 岡山醫科大學耳鼻咽喉科教室勤務  
 吉野 啓三 岡山醫科大學細菌學教室勤務

吉岡 堅二 岡山醫科大學稲田内科教室勤務  
 芳野 俊吾 岡山醫科大學小兒科教室勤務  
 渡邊 翠 海軍軍醫

◎學位授與

吉中佳辰夫、岸岡精華の兩君は豫て論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしが本年2月19日の教授會を通過し本月12日醫學博士の學位を授與せられたり其の主論文及び参考論文は左の如し

吉中佳辰夫君分

主論文 實驗的發熱ニヨル變調ニ關スル知見補遺

第1報 實驗的發熱時ノ血液像ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)

第2報 實驗的發熱時ノ Lenco-Widal 反應ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)

第3報 實驗的發熱時ノ尿中「グリクロン」酸ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)

第4報 實驗的發熱時ノ尿中「エーテル」硫酸ニ就テ (追テ本誌ニ發表ノ豫定)

參考論文

1. 造血臟器「コレステリン」ニ就テ (昭和3年12月ノ本誌ニ發表セリ)
2. 肝臟食餌ト水分代謝ニ關スル實驗的研究 (藤田富豐、吉中佳辰夫、原田要一共著) (昭和4年9月ノ本誌ニ發表セリ)
3. 諸種疾患時ニ於ケル肝臟食餌療法ノ應用竝ニ血液像變化ニ就テ (網島義人、吉中佳辰夫共著) (昭和4年12月ノ本誌ニ發表セリ)
4. 血小板ノ分布性量の移動ニ就テ (網島義人、吉中佳辰夫共著) (昭和5年1月ノ本誌ニ發表セリ)

## 岸岡 精華君分

## 主論文 腎臓ノ血清學的研究

第1報 腎蛋白ノ臟器特異性ニ就テ(本誌第45  
年7號ニ發表セリ)

第2報 腎臓ニヨル同種並ニ自家抗體ノ產生ニ  
就テ(本誌第45年8號ニ發表セリ)

第3報 腎臟局所免疫ニ就テ(本誌第45年  
9號ニ發表セリ)

## 參考論文

## 其1. 肝臓ノ血清學的研究

第1報 肝蛋白ノ臟器特異性ニ就テ(本誌第  
46年第3號ニ發表セリ)

第2報 肝臓ニヨル同種並ニ自家抗體ノ産成  
ニ就テ(本誌第46年第4號ニ發表)

其2. 關節腔特ニ滑液膜ニ於ケル局所免疫ニ就  
テ(追テ本誌ニ發表ノ豫定)

## ◎入學宣誓式

岡山醫科大學にては本月14日午前10時より本年  
新入學生の入學宣誓式を大講堂に於て執行せり。兼  
て定刻に至り一同着席するや先づ田村學長教育勸  
語を捧讀し次に新入學生總代池田稔君宣誓文を朗  
讀し宣誓簿に氏名を記入し終りて學長の訓辭あり  
て午前11時退散せり

## ◎東京支部通信

第9回日本醫學會開催を機とし岡山醫學同窓會懇  
親會を4月1日午後6時より芝公園紅葉館に於て  
開く朝來の微雨は霞と棚引き品海の眺を恣にする  
を得ず淺香の冷氣は肌を寒く徒に「ストップ」を圍  
みて談笑の止むなかりしとは云へ長頭連獅子の餘  
興は華やかに本館獨特の情趣を漾すに足れり。矢  
野支部會長開會の辭に次で田村學長來賓代表とし  
て挨拶ありて宴に移る。會するもの74名、蓋し東京  
に於ける未曾有なりとす。盛會の裡に10時散會す。

## 出席者

現教授 田村 先生 田中 先生 好本 先生  
生沼 先生 清水 先生 緒方 先生  
津田 先生 田部 先生 奥島 先生  
在京恩師 島園順次郎先生 安藤 畫一先生  
中濱東一郎先生 神吉翁次郎先生  
東京會員 矢野恒太(會長) 桑佐八郎(副會長)  
古田宗二郎(副會長) 永井 秀太  
石岡繁太郎 湯淺 武孫 植木第三郎  
伊澤 元藏 山口 政一 小川 勇平  
小橋 新次 長野 寛治 安達 信彦  
平野 林 木畑 辰夫 川崎 力雄  
秦 學一 清水桂次郎 齋藤 政一  
松井 篤二 岡本一之助 梶谷 俊三  
杉 泰一 石松 又生 櫻林 哲三  
菊原 政通 逸見銀三郎 荒木 豊吉  
黒須 謙 高城 喬 伊澤 好爲  
山本 泉 加藤 喜雄 岡本好之助  
西川 勳 神崎 勳 藤田 敬吉  
赤尾 壽 木村 芳雄 村山 富治  
地方會員 平井出正三(岡山) 鍋島 三藏(丸龜)  
奥宮 松枝(丸龜) 岡本 正人(關東廳)  
橋田 篤(鳥取) 伊藤 幸惠(大阪)  
高橋 規浩(岡山) 吳 泉(沖繩)  
黒住 久(大阪) 稻葉 實(岡山)  
山内 繁雄(愛媛) 國正 薫(岡山)  
落合 治(三重) 横川 定(臺北)  
長岡 文策(廣島) 高龜 良樹(廣島)  
小林孫兵衛(岡山) 藤田秀三郎(佐世保)  
黃田 克巳(宮城) 以上

## ◎岡山醫學會通常會

岡山醫學會第355回通常會は本年5月17日午後  
4時より岡山醫科大學に於て開會の筈なり